

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場会社名 株式会社 エンチョー  
 コード番号 8208 URL <http://www.encho.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 遠藤 健夫  
 (氏名) 長谷川 英一  
 TEL 0545-57-0850  
 配当支払開始予定日 平成24年12月5日

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	23,380	△5.4	644	△27.7	481	△33.6	297	△24.4
24年3月期第2四半期	24,705	8.6	891	22.9	725	41.1	393	158.1

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 242百万円 (△39.8%) 24年3月期第2四半期 403百万円 (348.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	21.73	—
24年3月期第2四半期	28.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	38,510	9,029	23.4	659.94
24年3月期	39,187	8,855	22.6	647.20

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 9,029百万円 24年3月期 8,855百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,080	△3.9	1,230	△12.7	900	△19.0	520	1.6	38.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	13,714,995 株	24年3月期	13,714,995 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	32,908 株	24年3月期	32,908 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	13,682,087 株	24年3月期2Q	13,682,621 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災からの復興需要を背景に緩やかに回復しつつあるものの、欧州債務危機や円高の長期化、デフレの影響など依然として厳しい状況が続きました。

ホームセンター業界におきましては、前年同期における震災に伴う防災用品などの需要増の反動で収益が伸び悩む中、上位集中化傾向と有力企業の出店の加速が進行しております。

このような状況の中、当社グループは、地域の人々の快適な住まい・暮らしをサポートする企業グループを目指し、既存事業の深耕と成長事業の育成を進め事業基盤の拡大に向けた諸施策を実施するとともに、お客様への一層のサービスの充実に努めました。

販売の状況におきましては、「日々変化するお客様のニーズは売場で具現化する」との考えに基づき、新商品の早期導入など定番商品の活性化による売場改革を推進したほか、リフォーム事業では、節電ECOリフォームの提案など積極的な販促活動を行い販売力の強化に努めました。

また、ハードウェア事業では、「ハードストック浜松」の業績が順調なことから、ハードウェア専門店を当社の成長戦略のひとつと位置付け、2号店の出店に向け準備を進めました。

一方、会員登録されたお客様を対象に配送料無料で商品をお届けする「らくらく宅配サービス」では、高齢者など買物弱者への支援サービス拡大にむけ実施エリアを中京地区にも拡大したほか、登録会員の増加に努めました。

その他、新規出店につきましては、愛知県内に「スウェン ラグーナ蒲郡店」及び「カーサ&スウェン イオンモール名古屋みなと店」をオープンしました。

しかしながら、前年の震災需要の反動減と前年第4四半期にホームセンター1ヶ店を閉店したことによる売上減の影響により、当第2四半期連結累計期間の売上高は、23,380百万円（前年同期比5.4%減）となりました。利益面につきましては、経費削減に取り組んだものの、売上総利益の減少を補うことはできず、営業利益は644百万円（同27.7%減）、経常利益は481百万円（同33.6%減）、四半期純利益は297百万円（同24.4%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ677百万円減少し38,510百万円となりました。

流動資産は12,663百万円となり、前連結会計年度末に比べ283百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金の増加99百万円、商品の減少487百万円、有価証券の増加100百万円によるものであります。固定資産は25,846百万円となり、前連結会計年度末に比べ393百万円減少いたしました。これは主に建物及び構築物の減少210百万円、投資有価証券の減少175百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ851百万円減少し、29,481百万円となりました。

流動負債は15,322百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,619百万円減少いたしました。これは主に短期借入金の減少2,051百万円によるものであります。固定負債は14,158百万円となり、前連結会計年度末に比べ768百万円増加いたしました。これは主に社債の減少171百万円、長期借入金の増加1,054百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ174百万円増加し9,029百万円となりました。これは四半期純利益297百万円、剰余金の配当68百万円、その他有価証券評価差額金の減少54百万円によるものであります。この結果自己資本比率は23.4%（前連結会計年度末は22.6%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動による収入1,606百万円、投資活動による支出36百万円、財務活動による支出1,466百万円の結果、前連結会計年度末に比べ95百万円増加し、2,131百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,606百万円(前年同期比798百万円の収入増)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益481百万円、減価償却費407百万円、たな卸資産の減少額517百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、36百万円(同1,891百万円の支出減)となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出123百万円、敷金及び保証金の回収による収入99百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,466百万円(前年同期は1,025百万円の収入)となりました。この主な要因は、長短借入金の減少998百万円、社債の償還による支出171百万円、リース債務の返済による支出192百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年10月24日付け「業績予想の修正に関するお知らせ」を発表し、平成24年5月11日発表の業績予想を修正しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,310,213	2,409,318
受取手形及び売掛金	951,272	958,077
有価証券	—	100,650
商品	9,052,326	8,565,153
仕掛品	48,229	17,820
貯蔵品	12,785	12,768
繰延税金資産	163,374	179,325
その他	419,191	431,782
貸倒引当金	△9,822	△10,930
流動資産合計	12,947,571	12,663,965
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,892,863	7,682,599
土地	11,638,683	11,677,269
建設仮勘定	42,632	44,130
その他(純額)	802,069	841,302
有形固定資産合計	20,376,248	20,245,302
無形固定資産	92,167	91,660
投資その他の資産		
投資有価証券	764,145	588,370
長期貸付金	1,485,672	1,438,662
敷金及び保証金	2,491,424	2,445,854
繰延税金資産	373,068	388,882
その他	729,618	717,805
貸倒引当金	△71,980	△69,718
投資その他の資産合計	5,771,948	5,509,856
固定資産合計	26,240,365	25,846,819
資産合計	39,187,937	38,510,785
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,683,108	6,749,718
短期借入金	7,366,089	5,314,790
未払法人税等	191,547	217,883
その他	2,701,967	3,040,560
流動負債合計	16,942,712	15,322,952
固定負債		
社債	1,155,600	984,000
長期借入金	8,936,115	9,990,547
退職給付引当金	827,381	826,095
資産除去債務	275,196	277,973
その他	2,195,913	2,079,845
固定負債合計	13,390,208	14,158,462
負債合計	30,332,920	29,481,414

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,902,954	2,902,954
資本剰余金	3,435,559	3,435,559
利益剰余金	2,498,542	2,727,430
自己株式	△14,584	△14,584
株主資本合計	8,822,470	9,051,359
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,545	△21,988
その他の包括利益累計額合計	32,545	△21,988
純資産合計	8,855,016	9,029,370
負債純資産合計	39,187,937	38,510,785

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	24,705,276	23,380,636
売上原価	17,473,447	16,659,447
売上総利益	7,231,828	6,721,188
営業収入	555,978	576,895
営業総利益	7,787,807	7,298,084
販売費及び一般管理費	6,895,824	6,653,185
営業利益	891,982	644,898
営業外収益		
受取利息	18,671	17,056
受取配当金	6,760	7,562
その他	26,653	31,720
営業外収益合計	52,085	56,339
営業外費用		
支払利息	165,145	157,176
シンジケートローン手数料	20,665	45,094
その他	32,911	17,120
営業外費用合計	218,721	219,390
経常利益	725,345	481,847
特別損失		
減損損失	1,049	—
店舗移転損失	3,773	—
出店計画中止損失	4,761	—
投資有価証券評価損	19,950	—
災害による損失	18,900	—
特別損失合計	48,435	—
税金等調整前四半期純利益	676,910	481,847
法人税、住民税及び事業税	314,976	195,341
法人税等調整額	△31,419	△10,792
法人税等合計	283,556	184,548
少数株主損益調整前四半期純利益	393,354	297,298
四半期純利益	393,354	297,298



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	393,354	297,298
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	9,825	△54,533
その他の包括利益合計	9,825	△54,533
四半期包括利益	403,179	242,764
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	403,179	242,764
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	676,910	481,847
減価償却費	444,585	407,881
減損損失	1,049	—
投資有価証券評価損益(△は益)	19,950	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,870	△1,153
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,466	△1,286
長期未払金の増減額(△は減少)	△2,640	—
有形固定資産除却損	72	4,998
受取利息及び受取配当金	△25,431	△24,618
支払利息	165,145	157,176
為替差損益(△は益)	9,354	8,384
売上債権の増減額(△は増加)	50,146	△9,816
たな卸資産の増減額(△は増加)	△448,749	517,599
仕入債務の増減額(△は減少)	285,359	61,196
未払消費税等の増減額(△は減少)	△180,443	236,105
その他	410,528	78,721
小計	1,408,433	1,917,035
利息及び配当金の受取額	10,310	10,406
利息の支払額	△161,009	△153,546
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△449,552	△167,111
営業活動によるキャッシュ・フロー	808,181	1,606,784
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△4,000
有形固定資産の取得による支出	△1,901,191	△123,468
投資有価証券の取得による支出	△13,053	△360
敷金及び保証金の差入による支出	△85,737	△20,765
敷金及び保証金の回収による収入	86,647	99,095
その他	△15,131	12,794
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,928,464	△36,705
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	59,000	△242,000
長期借入れによる収入	1,891,619	2,200,000
長期借入金の返済による支出	△820,530	△2,956,287
社債の発行による収入	1,000,000	—
社債の償還による支出	△821,600	△171,600
長期未払金の返済による支出	△34,853	△36,026
リース債務の返済による支出	△178,976	△192,404
自己株式の増減額(△は増加)	△337	—
配当金の支払額	△68,407	△68,269
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,025,914	△1,466,589
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,354	△8,384
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△103,722	95,104
現金及び現金同等物の期首残高	2,292,125	2,036,213
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,188,402	2,131,318

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。
  
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。